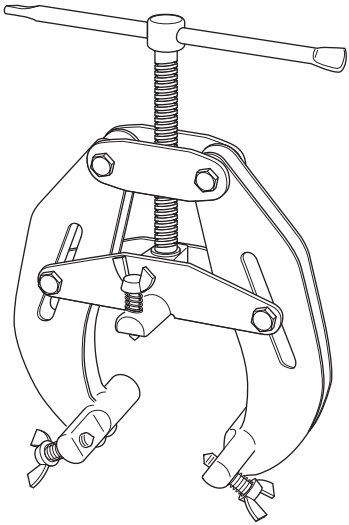
SUMNER®

Asada
環境を守る親切ツール

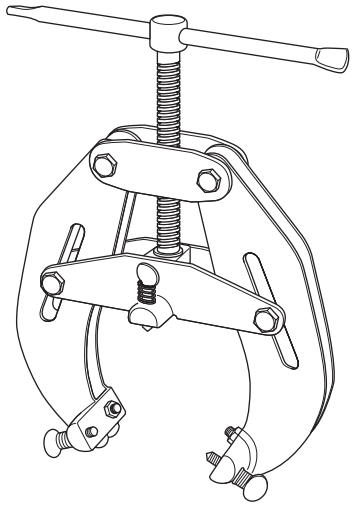
溶接治具

ウルトラクランプ / ウルトラフィット

取扱説明書



ウルトラクランプ



ウルトラフィット

【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

クランプシリーズ

安全にご使用いただくために

このたびは、ウルトラクランプ / ウルトラフィットをお買い上げいただきましてありがとうございます。

- この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。
- ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。
- 適切な取扱いで本製品の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。
- 本書は、お使いになる方がいつでも取出せるところに大切に保管してください。
- 本製品を用途以外の目的で使わないでください。
- 商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。
  - ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
  - ・ 輸送中の事故等で破損，変形していないか。
  - ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
（本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。）

警告表示の分類

本書およびフロン回収装置に使用している警告表示は、次の 3 つのレベルに分類されます。

危険 本製品に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

警告 本製品に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

注意 本製品に接触または接近する使用者・第三者等が、その取扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本製品に損傷をもたらす状態。

ガス注意

爆発

火炎

騒音

火傷

保護具着用

分解禁止

作業環境

その他

取扱説明書

目　次

－《ウルトラクランプ》－

安全上のご注意 2
本製品特有の注意事項 4
製品の構成 5
　各部の名称 5
　仕　様 5
使用方法 7
保守・点検 9
修理・サービスを依頼される前に 10

－《ウルトラフィット》－

安全上のご注意 2
本製品特有の注意事項 4
製品の構成 6
　各部の名称 6
　仕　様 6
使用方法 8
保守・点検 9
修理・サービスを依頼される前に 10

安全上のご注意

- ここでは、本製品を使用するにあたり、一般的な注意事項を示します。
- 作業要所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。

⚠ 危 険

◆可燃性の液体（ガソリン・シンナー等）や可燃性ガスのある場所では絶対に使用しないでください。
スイッチの開閉時や使用中に高温のスラグ・スパッタ・金属を発しますので、引火・爆発の恐れがあります。

⚠ 警 告

◆溶接時のヒュームやガスを吸い込まないでください。
また顔に溶接ヒュームが直接当たらないようにしてください。
プラズマアークによる切断や溶接箇所から発生するヒュームおよびガスは危険である上、健康に害を及ぼすことがあります。
換気によりヒュームとガスをすべて取り除くことができない場合は、強制式エア供給マスクを使用してください。
ヒュームおよびガスの補集には、水または下向き通風切断テーブルなどの専用機器を使用してください。
塩化溶剤洗浄剤の蒸気からは、有毒ガスであるホスゲンが発生します。
これらの蒸気発生源は、すべて取り除いてください。

◆作業現場には可燃性・引火性物質（紙・おがくず・アルコール・石油等）を置かないでください。
取り除くことができないものには、防護措置をとってください。
また手元に消化器や水を入れたバケツ等を必ず準備してください。

◆引火性または爆発性蒸気は作業現場からすべて排気してください。
◆可燃物を収納してある容器は、切断・溶接しないでください。
◆火災の危険性がある場所で作業を行う際は、防火係を立たせてください。

◆作業時は、目を保護するために必ず溶接用ヘルメットあるいは手持ちの溶接面を着用してください。
◆サイドシールドを備えた安全メガネ、ゴーグル等の目の保護具を着用してください。
プラズマアーク光線は、目に入ると傷害を起こしたり、皮膚に当たると火傷を起こす場合があります。
プラズマアークによる溶接・切断は、非常に明るい紫外線と赤外線が発生します。
これらのアーク光線は、適切な保護措置を講じないと目を傷めたり皮膚に火傷を起こす危険があります。
溶接用ヘルメットおよび安全メガネのフィルターレンズ、クリアガラスが割れていたり、汚れている場合はすぐに交換してください。
◆作業場所にいる他の作業者にアーク光線が直接当たらないようにしてください。
スクリーンあるいは遮光シールド等を使用してアーク光線を遮断してください。

◆必ず、溶接用手袋と適切な衣服を着用し、皮膚にはアーク光線およびスパッタが当たらないようにしてください。
常に乾いた絶縁手袋を使用してください。

クランプシリーズ

⚠ 警 告

◆**大きな騒音から耳を保護するには、耳栓および、またはヒアリングプロテクトを着用してください。**
作業場所の他の作業者に対しても耳栓等により騒音から耳を保護してください。
騒音は恒久的な難聴の原因になります。
プラズマアークによる施工では騒音が安全限界を超えることがあります。
恒久的な難聴にならないように、騒音に対する耳への保護を行ってください。

◆**火傷を防止するために必ず耐熱手袋、耐熱エプロン等を装着してください。**
使用中、使用直後は溶接、切断機等のトーチ部分は高熱になりますので直接手など触れないでください。

◆**修理技術者以外の人は、絶対に分解しないでください。**
また、改造は絶対にしないでください。
異常動作してケガをしたり、故障の原因となります。

◆**作業関係者以外は、作業場所に近づけないでください。**
特にお子様には十分にご注意ください。

◆**雨中や本製品に水がかかる場所では使用しないでください。**

⚠ 注 意

◆**ネクタイや袖口の開いた服、編手袋、ダブダブの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。**

◆**能力を超えた作業および、指定以外の使用はしないでください。**
ケガをしたり本製品が破損する恐れがあります。

◆**作業場所、作業台は常に整理整頓を心がけてください。**
安全面だけでなく、作業の能力アップにもつながります。

◆**不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。**
転倒してケガをする恐れがあります。

本製品特有の注意事項

⚠ 警 告

◆本製品使用の前に、すべての部品をチェックして、不足した部品・痛んだ部品がないか、確認してください。
不具合があった場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換してください。

◆本製品は管固定芯出し治具です。
吊り上げ運搬には使用しないでください。

◆本製品は継手としては使用できません。

◆本製品は矯正機器としては使用できません。

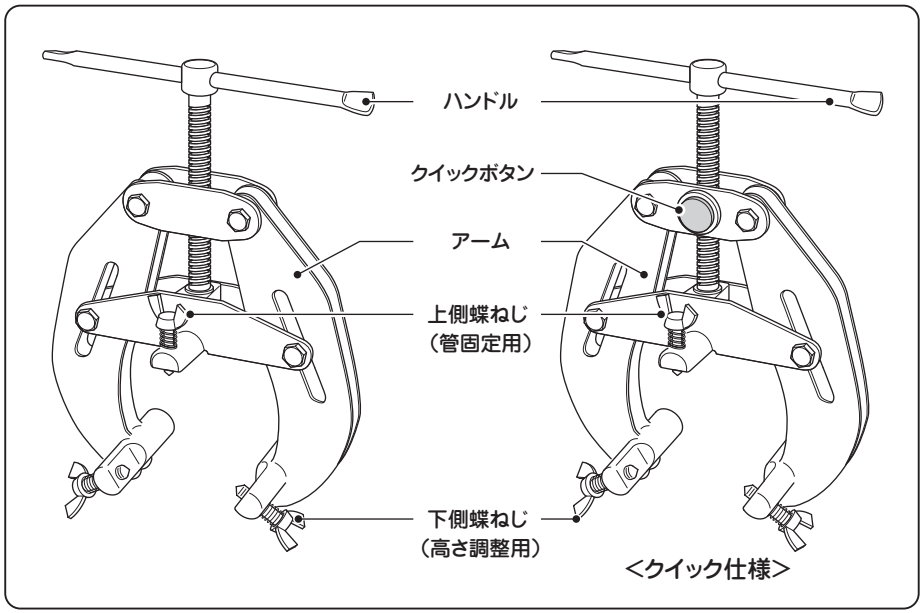
クランプシリーズ

製品の構成（ウルトラクランプ）

各部の名称

● ラベルがはがれたり、汚れて見づらくなった場合には、弊社へご請求ください。

● ラベルは必ず同じ場所に貼付してください。



仕　様

品　名	ウルトラクランプ					
	No.1	No.1 クイック	No.2	No.2 クイック	No.3	No.3 クイック
コード No.	S781130	S781510	S781150	S781520	S781170	S781530
クランプ能力	1 ～ 2 1/2"	1 ～ 2"	2 ～ 6"		5 ～ 12"	
大きさ（LxWxH）	160 x 105 x 205㎜		235 x 290 x 370㎜		240 x 480 x 555㎜	
製品の厚み（D）	67㎜		102㎜		102㎜	
質　量	1.5kg	1.8kg	3.8kg	4.5kg	6.5kg	7.7kg

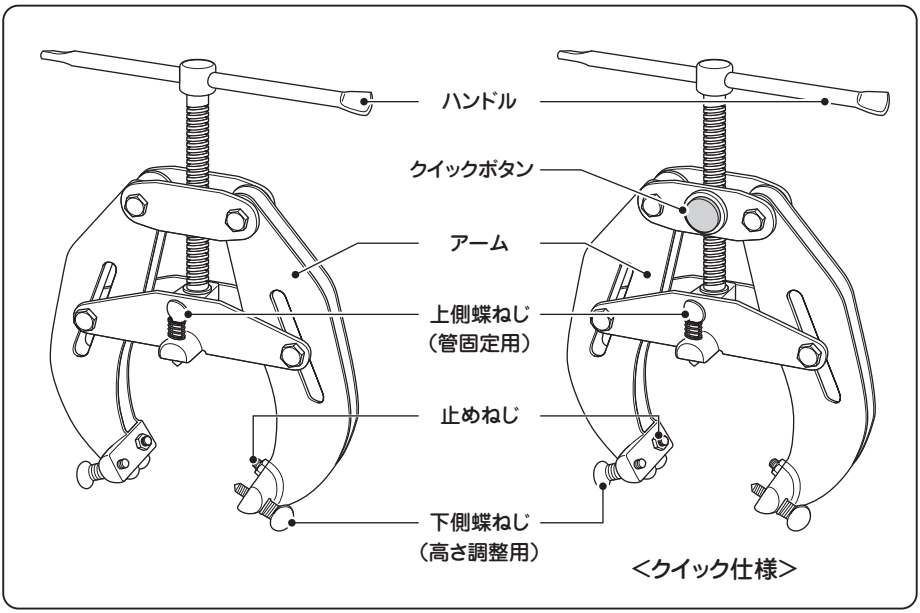
※Ｌ寸法：ハンドルの長さ
※Ｗ寸法：最大径パイプを固定したときの幅
※Ｈ寸法：最大径パイプを固定したときの高さ
※Ｄ寸法：製品の最大幅（奥行き）

製品の構成（ウルトラフィット）

各部の名称

● ラベルがはがれたり、汚れて見づらくなった場合には、弊社へご請求ください。

● ラベルは必ず同じ場所に貼付してください。



仕　様

品　名	ウルトラフィット					
	1-2 1/2	1-2 クイック	2-6	2-6 クイック	5-12	5-12 クイック
コード No.	S781265	S781540	S781275	S781550	S781285	S781560
クランプ能力	1 ～ 2 1/2"	1 ～ 2"	2 ～ 6"		5 ～ 12"	
大きさ（LxWxH）	155 x 145 x 200㎜		240 x 295 x 375㎜		245 x 460 x 550㎜	
製品の厚み（D）	60㎜		60㎜		60㎜	
質　量	1.4kg	1.8kg	3.6kg	3.6kg	6.1kg	6.8kg

※Ｌ寸法：ハンドルの長さ
※W寸法：最大径パイプを固定したときの幅
※Ｈ寸法：最大径パイプを固定したときの高さ
※Ｄ寸法：製品の最大幅（奥行き）

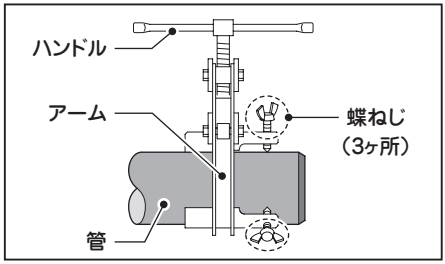
クランプシリーズ

使用方法（ウルトラクランプ）

①ハンドルを回し、アームを広げます。
このとき３ヶ所の蝶ねじをゆるめます。

②開先加工された管に、ウルトラクランプを取付け、ハンドルを締め付けてアームを閉じ、仮固定します。

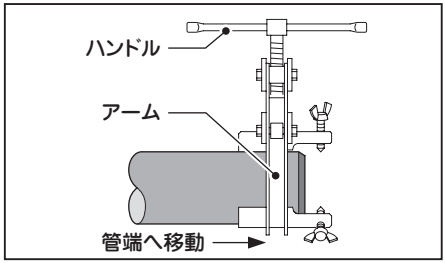
③３ヶ所の蝶ねじを締め付けて仮セットします。
蝶ねじの締め付けは、管に接する程度で締め付けてください。



④ハンドルをゆるめてウルトラクランプを管端へ移動させます。

⑤ハンドルを締め付けてアームを閉じ、固定します。

【クイック】
クイックボタンを押しながらげアームを閉じ、ハンドルを回して締め付け固定します。



⑥上側の蝶ねじをゆるめます。

⑦管または管継手（エルボ、フランジ等）を挿入し、両管端が接触する状態にて下側の蝶ねじ（２ヶ所）を締め、芯出しを行います。

⑧開先すき間を確保します。

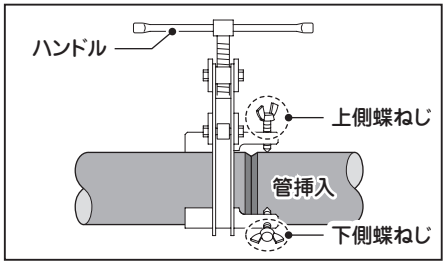
⑨上側の蝶ねじを締め付けて、管または管継手を固定します。

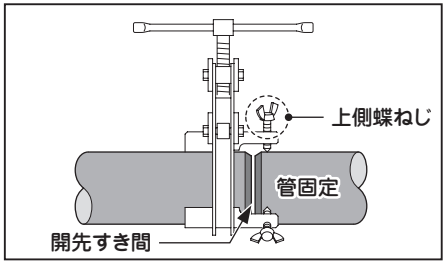
⑩芯が出ていない場合は、３ヶ所の蝶ねじで微調整してください。

⑪仮付け溶接を行います。

⑫ウルトラクランプを取外します。

【クイック】
ハンドルを回しねじをゆるめた後、クイックボタンを押しながらアームを広げて取外します。





⚠ 注 意

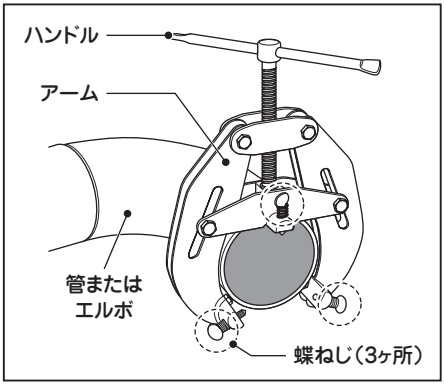
- **管または管継手（エルボ、フランジ等）を移動する場合は、必ずパイプ受け台またはホイストを使用してください。**
- **ウルトラクランプに管または管継手（エルボ、フランジ等）の全質量をかけないでください。必ずパイプ受け台または、ホイストを使用して支えてください。**
- **本製品は管固定芯出し治具です。**
  吊り上げ運搬には使用しないでください。

使用方法（ウルトラフィット）

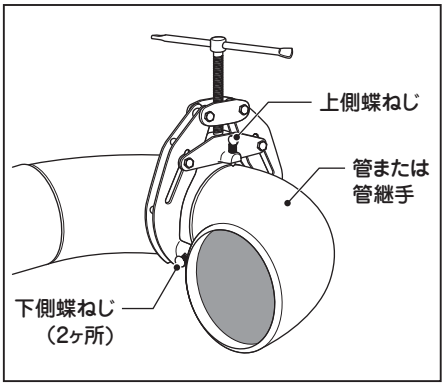
① ハンドルを回し、アームを広げます。
このとき３ヶ所の蝶ねじをゆるめます。

② 開先加工された管またはエルボの管端に、ウルトラフィットを取付け、ハンドルを締め付けてアームを閉じ、固定します。

【クイック】
クイックボタンを押しながらげアームを閉じ、ハンドルを回して締め付け固定します。



③ 管または管継手（エルボ、フランジ等）を挿入し、両管端が接触する状態にて下側の蝶ねじ（2ヶ所）を締め、芯出しを行います。



④ 開先すき間を確保します。

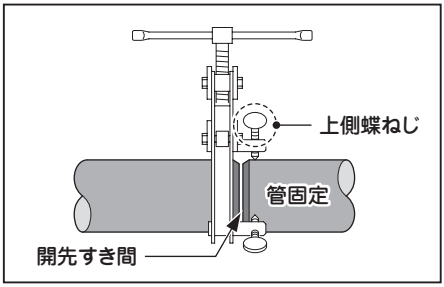
⑤ 上側の蝶ねじを締め付けて、管または管継手を固定します。

⑥ 芯が出ていない場合は、３ヶ所の蝶ねじで微調整してください。

⑦ 仮付け溶接を行います。

⑧ ウルトラフィットを取外します。

【クイック】
ハンドルを回しねじをゆるめた後、クイックボタンを押しながらアームを広げて取外します。



⚠ 注 意

- **管または管継手（エルボ、フランジ等）を移動する場合は、必ずパイプ受け台またはホイストを使用してください。**
- **ウルトラフィットに管または管継手（エルボ、フランジ等）の全質量をかけないでください。必ずパイプ受け台または、ホイストを使用して支えてください。**
- **本製品は管固定芯出し治具です。**
  吊り上げ運搬には使用しないでください。

クランプシリーズ

保守・点検

●以下の箇所を定期的に点検・清掃し、適時修正または交換を行ってください。

点検と清掃

●各部に大きな傷・ヒビ割れ等の破損がないことを確認してください。

●各可動部が正常に動くことを確認してください。

●全体の汚れはやわらかいウエスでふき取り、汚れがひどいときは水で浸した布をよく絞ってから汚れをふき取ってください。 その後、乾いた布で拭いてください。

●磨耗した部品があれば交換してください。

●アサダ純正部品（SUMNER 社純正部品）を使用してください。

●使用後は全体を清掃してください。

修理・サービスを依頼される前に

●修理・サービスを依頼される前に下記の故障診断にしたがって点検してください。
それでも解決されない場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

●正しくご使用いただかない場合や、本商品の用途以外に使用して故障した場合は、
保証の対象外となります。

現　象	原　因	対　策
パイプとパイプが整列しない	パイプの質量が本製品にかかっている	パイプ受け台またはホイストを使用してパイプを支える
	パイプの扁平	パイプとパイプが整列する位置にパイプの固定位置を回す
	本製品の締め付けによってパイプが変形している	パイプを締めすぎない
	ハンドルまたは蝶ねじがゆるんでいる	ハンドルまたは蝶ねじを締め直す
	脚と接続部のねじが擦り減っている	部品の交換
パイプとエルボが整列しない エルボとエルボが整列しない	エルボの質量が本製品にかかっている	パイプ受け台またはホイストを使用してエルボを支える
	パイプまたはエルボの扁平	パイプとエルボが整列する位置にエルボの固定位置を回す
	本製品の締め付けによってパイプまたはエルボが変形している	パイプおよびエルボを締めすぎない
	ハンドルまたは蝶ねじがゆるんでいる	ハンドルまたは蝶ねじを締め直す
	脚と接続部のねじが擦り減っている	部品の交換
パイプとフランジが整列しない エルボとフランジが整列しない	フランジの質量が本製品にかかっている	パイプ受け台またはホイストを使用してフランジを支える
	パイプ、エルボまたはフランジの扁平	パイプ、エルボとフランジが整列する位置にフランジの固定位置を回す
	本製品の締め付けによってパイプまたはエルボが変形している	パイプおよびエルボを締めすぎない
	ハンドルまたは蝶ねじがゆるんでいる	ハンドルまたは蝶ねじを - 締め直す
	脚と接続部のねじが擦り減っている	部品の交換

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号　：
購入年月日：　　年　　月　　日
お買い求めの販売店

Asada アサダ株式会社

本　社／名古屋市北区上飯田西町3-60　TEL (052) 911-7165　E-mail：sales@asada.co.jp

支　店／東京・名古屋・大阪
営業所／札幌・仙台・さいたま・横浜
広島・福岡

www.asada.co.jp

海外事業所
アサダ・タイランド社　（バンコク）
台湾浅田股份有限公司　（台北）
アサダ・ベトナム社　（ホーチミン）
アサダ・インド社　（ムンバイ）
上海浅田進出口有限公司　（上海）
アサダ USA　（オレゴン州・ユージン）

工　場
犬山工場　（愛知県・犬山市）
アサダ第一精工株式会社　（松阪市）
アサダ・マシナリー社　（バンコク）

製品の使用方法に関するお問合せは
0120-114510（イイシゴト）
（受付時間）9:00-12:00／13:00-17:00（土・日・祝日は除く）

Ver.03 コード No. IM0262　MEE